

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル)

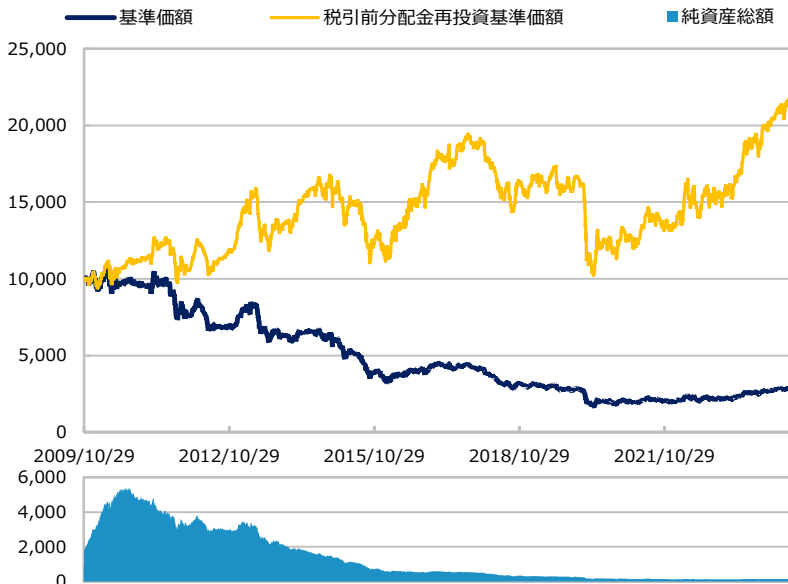
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンド設定日：2009年10月30日

日経新聞掲載名：NW債レ

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	2,743	-74
純資産総額 (百万円)	12,958	-582

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 か月	2024/05/31	-2.3
3 か月	2024/03/29	-2.2
6 か月	2023/12/29	3.7
1 年	2023/06/30	11.7
3 年	2021/06/30	42.7
設定来	2009/10/30	108.2

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第172期	2024/02/13	10
第173期	2024/03/12	10
第174期	2024/04/12	10
第175期	2024/05/13	10
第176期	2024/06/12	10
設定来累計		11,280

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	97.2	+0.2
マネー・ファンド	1.1	+0.0
現金等	1.7	-0.3
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト (ブラジルリアルクラス)」です。

※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・ブルー・マザー・ファンド」です。

実質通貨配分比率 (%)

	当月末	前月比
ブラジルリアル	99.7	-1.4
アメリカドル	0.3	+1.4
ご参考		
対アメリカドル短期金利差	5.1	-0.0

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
債券	+29	+12	+17
為替	-89	-	-
分配金	-10	-	-
その他	-4	-	-
合計	-74	+12	+17

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ 短期金利差はアメリカドル1か月ターム物SOFRをブラジルリアル翌日物銀行間預金金利先物から差し引いて算出しています。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (南アランド)

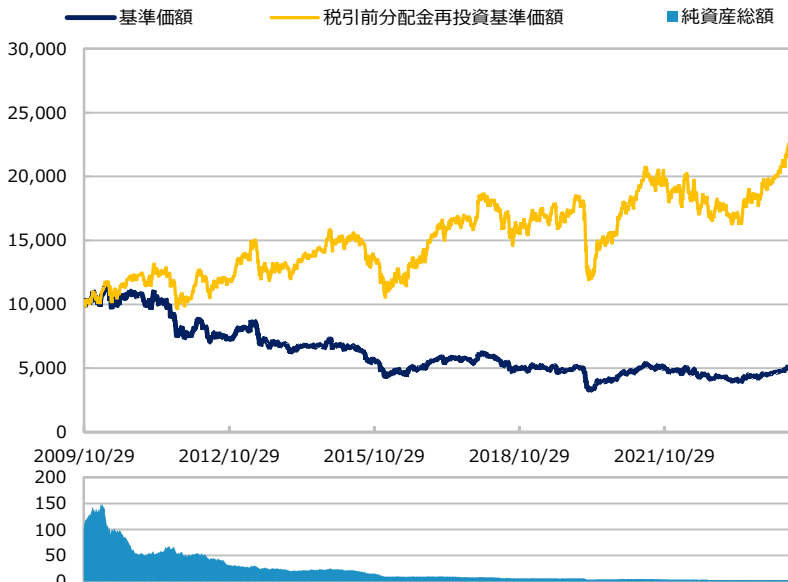
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンド設定日：2009年10月30日

日経新聞掲載名：NW債ラ

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	5,262	+206
純資産総額 (百万円)	287	+7

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 か月	2024/05/31	4.4
3 か月	2024/03/29	10.1
6 か月	2023/12/29	17.6
1 年	2023/06/30	26.6
3 年	2021/06/30	14.4
設定来	2009/10/30	128.3

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第172期	2024/02/13	15
第173期	2024/03/12	15
第174期	2024/04/12	15
第175期	2024/05/13	15
第176期	2024/06/12	15
設定来累計		10,085

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	97.0	+0.5
マネー・ファンド	1.2	-0.0
現金等	1.8	-0.5
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト (南アフリカランドクラス)」です。
 ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・プール・マザー・ファンド」です。

実質通貨配分比率 (%)

	当月末	前月比
南アフリカランド	100.1	+0.1
アメリカドル	-0.1	-0.1
ご参考		
対アメリカドル短期金利差	2.9	+0.0

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
債券	+51	+21	+30
為替	+175	-	-
分配金	-15	-	-
その他	-5	-	-
合計	+206	+21	+30

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。
 ※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。
 ※ 短期金利差はアメリカドル1か月ターム物SOFRをヨハネスブルグ・インターバンク・アグリド・レート (1か月) から差し引いて算出しています。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (中国元)

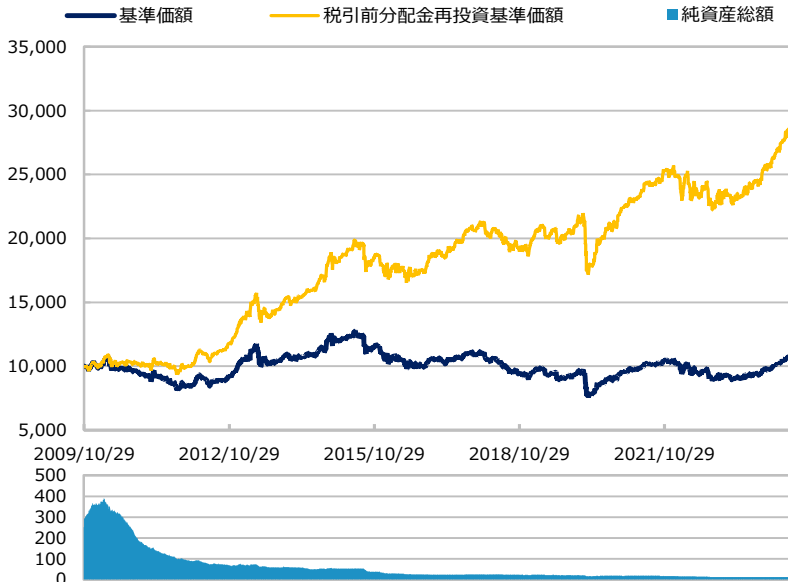
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンド設定日：2009年10月30日

日経新聞掲載名：NW債元

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	10,995	+288
純資産総額 (百万円)	1,243	+31

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 か月	2024/05/31	3.0
3 か月	2024/03/29	6.7
6 か月	2023/12/29	15.0
1 年	2023/06/30	22.3
3 年	2021/06/30	20.8
設定来	2009/10/30	193.5

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第172期	2024/02/13	30
第173期	2024/03/12	30
第174期	2024/04/12	30
第175期	2024/05/13	30
第176期	2024/06/12	30
設定来累計		9,830

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	97.1	-0.1
マネー・ファンド	1.0	-0.0
現金等	1.9	+0.1
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト (中国元クラス)」です。
 ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・ブルー・マザー・ファンド」です。

実質通貨配分比率 (%)

	当月末	前月比
中国元	100.2	-0.5
アメリカドル	-0.2	+0.5
ご参考		
対アメリカドル短期金利差	-3.3	-0.0

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
債券	+110	+45	+66
為替	+221	-	-
分配金	-30	-	-
その他	-13	-	-
合計	+288	+45	+66

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。
 ※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。
 ※ 短期金利差はアメリカドル1か月ターム物SOFRを中国元インターバンク・レポレート (1か月) から差し引いて算出しています。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (豪ドル)

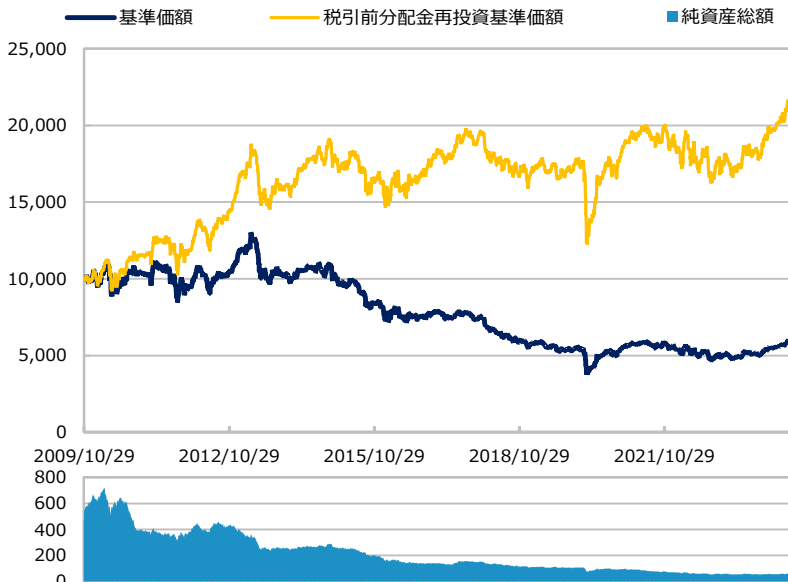
【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンド設定日：2009年10月30日

日経新聞掲載名：NW債豪

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	6,135	+202
純資産総額 (百万円)	5,802	+20

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 か月	2024/05/31	3.6
3 か月	2024/03/29	8.7
6 か月	2023/12/29	12.3
1 年	2023/06/30	20.2
3 年	2021/06/30	13.7
設定来	2009/10/30	122.6

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第172期	2024/02/13	10
第173期	2024/03/12	10
第174期	2024/04/12	10
第175期	2024/05/13	10
第176期	2024/06/12	10
設定来累計		10,940

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	97.4	+0.1
マネー・ファンド	0.9	-0.0
現金等	1.7	-0.1
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト (豪ドルクラス)」です。
 ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・ブルー・マザー・ファンド」です。

実質通貨配分比率 (%)

	当月末	前月比
オーストラリアドル	100.6	+0.4
アメリカドル	-0.6	-0.4
ご参考		
対アメリカドル短期金利差	-1.0	+0.0

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
債券	+61	+25	+36
為替	+158	-	-
分配金	-10	-	-
その他	-7	-	-
合計	+202	+25	+36

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。
 ※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。
 ※ 短期金利差はアメリカドル1か月ターム物SOFRをオーストラリアドルバンク・ビル・スワップ・レート (1か月) から差し引いて算出しています。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (円)

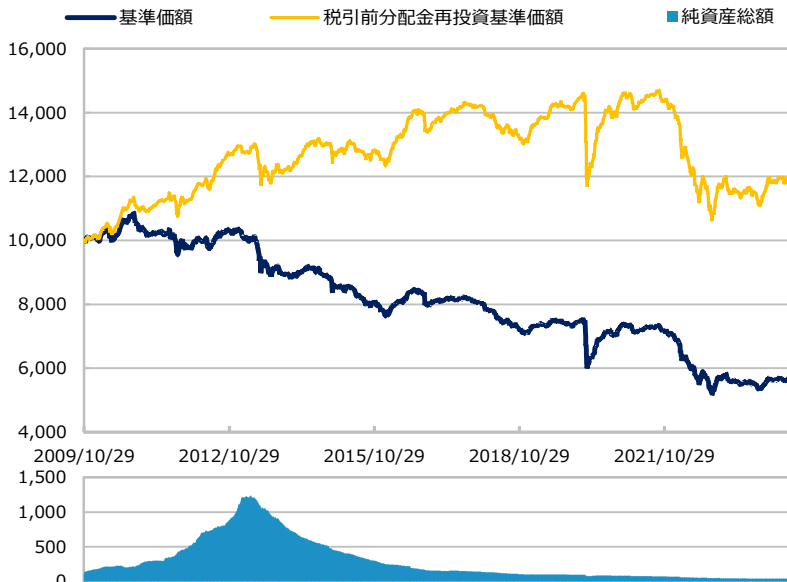
【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンド設定日：2009年10月30日

日経新聞掲載名：NW債円

基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	5,630	+17
純資産総額 (百万円)	3,736	-3

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド
1 か月	2024/05/31	0.5
3 か月	2024/03/29	-0.4
6 か月	2023/12/29	-0.3
1 年	2023/06/30	3.4
3 年	2021/06/30	-17.8
設定来	2009/10/30	19.3

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第172期	2024/02/13	10
第173期	2024/03/12	10
第174期	2024/04/12	10
第175期	2024/05/13	10
第176期	2024/06/12	10
設定来累計		6,530

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	97.3	-0.6
マネー・ファンド	0.3	+0.0
現金等	2.4	+0.6
合計	100.0	0.0

※ 組入投資信託の正式名称は「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト (円クラス)」です。
 ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・ブルー・マザー・ファンド」です。

実質通貨配分比率 (%)

	当月末	前月比
日本円	99.6	-1.2
アメリカドル	0.4	+1.2
ご参考		
対アメリカドル短期金利差	-5.3	-0.0

基準価額の変動要因 (円)

	計	インカム	キャピタル
債券	+59	+24	+35
為替	-24	-	-
分配金	-10	-	-
その他	-7	-	-
合計	+17	+24	+35

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。
 ※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。
 ※ 短期金利差はアメリカドル1か月ターム物SOFRを円TORF (1か月) から差し引いて算出しています。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



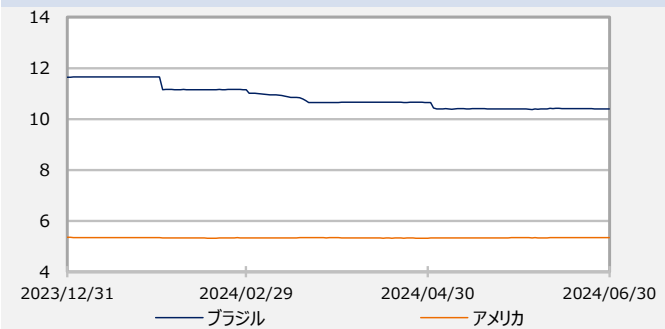
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルレアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

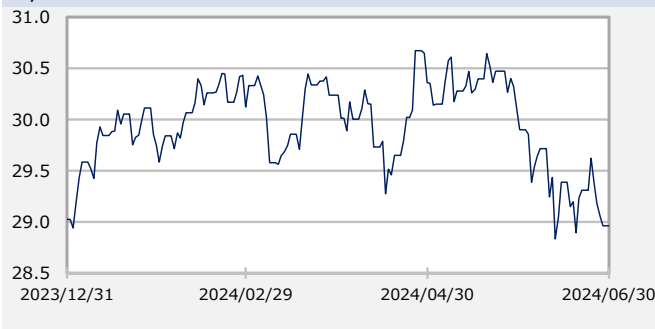
作成基準日：2024年06月28日

市場動向

ブラジル・アメリカ短期金利 (%)

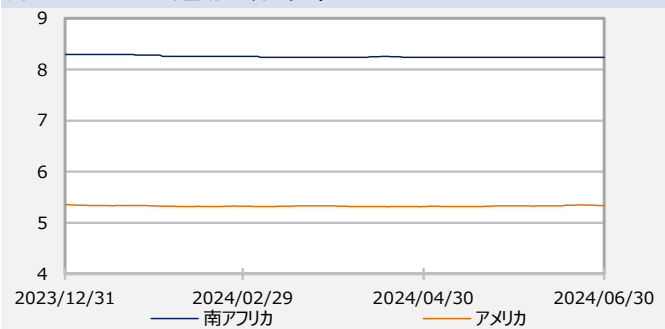


円/ブラジルレアル (円)

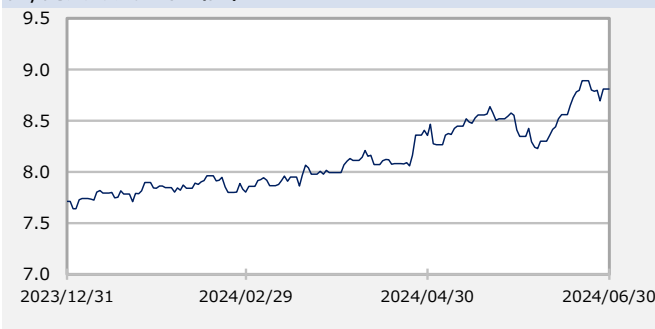


当月末：29.0 前月末：29.9 騰落率：-3.1%

南アフリカ・アメリカ短期金利 (%)

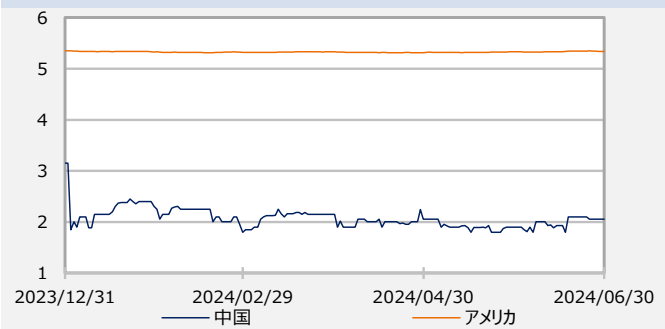


円/南アフリカランド (円)

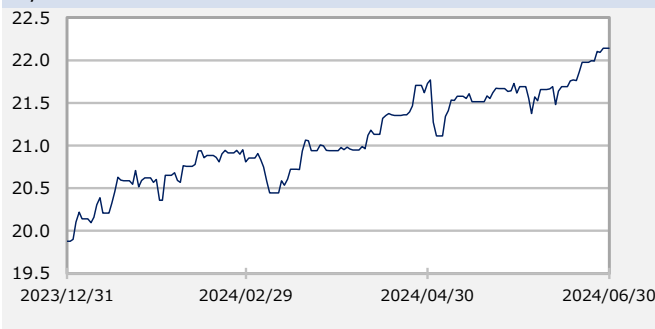


当月末：8.8 前月末：8.3 騰落率：5.5%

中国・アメリカ短期金利 (%)



円/中国元 (円)



当月末：22.1 前月末：21.7 騰落率：2.1%

※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

※ 為替レートはWMRのスポットレートです。短期金利は、アメリカはアメリカドル1か月ターム物SOFR、ブラジルはブラジルレアル翌日物銀行間預金金利先物、南アフリカはヨハネスブルグ・インターバンク・アグリド・レート（1か月）、中国はインターバンク・レポレート（1か月）です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



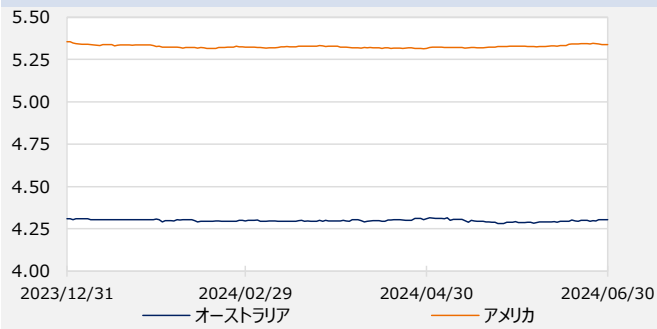
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルレアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

市場動向

オーストラリア・アメリカ短期金利 (%)

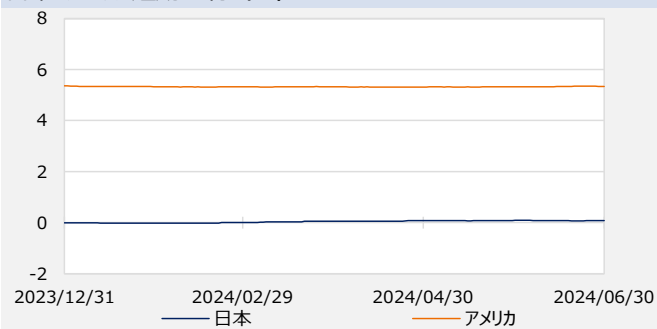


円/オーストラリアドル (円)

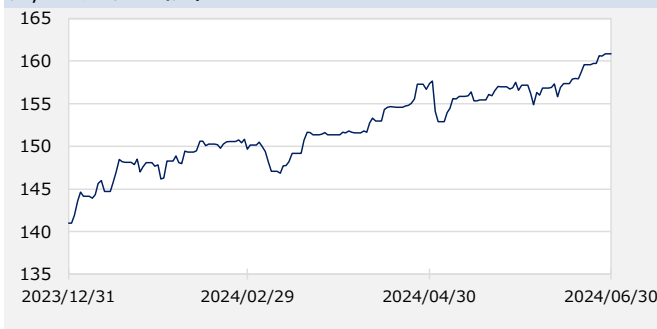


当月末：107.4 前月末：104.5 騰落率：2.8%

日本・アメリカ短期金利 (%)

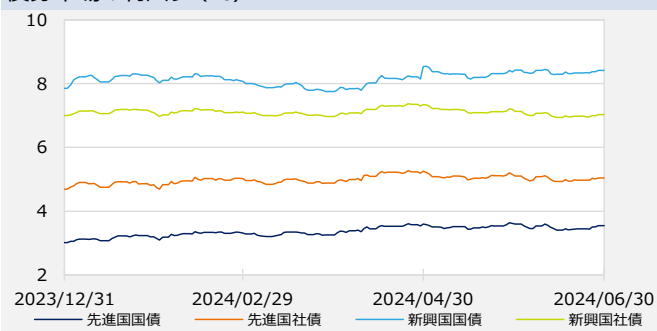


円/アメリカドル (円)



当月末：160.9 前月末：157.1 騰落率：2.4%

債券市場の利回り (%)



※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。
 ※ 為替レートはWMRのスポットレートです。短期金利は、アメリカはアメリカドル1か月ターム物SOFR、オーストラリアはバンク・ビル・スワップ・レート（1か月）、日本は円TORF（1か月）です。
 ※ 債券市場の利回りは、先進国国債はJPモルガンGBIグローバル、先進国社債はブルームバーグ・グローバル・アグリゲート・コーポレート・インデックス、新興国国債はJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド、新興国社債はJPモルガンCEMBIブロード・ダイバーシファイドです。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルレアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」について、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
債券	98.6	+3.6
現金等	1.4	-3.6
合計	100.0	0.0

セクター種別構成比率 (%)

	当月末	前月比
新興国国債	42.1	+2.2
新興国社債	56.4	+2.3
先進国国債	0.1	+0.0
その他債券	0.0	-1.0

ポートフォリオ特性値

	当月末	前月比
クーポン (%)	5.4	+0.2
残存年数 (年)	9.2	+0.1
デュレーション (年)	5.1	-0.2
直接利回り (%)	6.0	+0.2
最終利回り (%)	7.5	+0.0
平均格付け	BB	BB

- ※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。
- ※ 残存年数は永久債を除いて算出しています。
- ※ 格付けは主要格付機関の格付けを参考にしてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーが分類した投資債券に対する格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。
- ※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

地域構成比率 (%)

	当月末	前月比
アジア	13.3	+0.3
中南米	38.9	+1.7
欧州	12.1	+0.4
中東	16.3	+1.2
アフリカ	16.3	+0.9
北米	0.9	-1.0
オセアニア	0.7	+0.0

組入上位30カ国・地域 (%)

	当月末	前月比		当月末	前月比
1 トルコ	6.8	+0.8	16 パラグアイ	2.2	+0.1
2 メキシコ	6.1	+0.3	17 マカオ	2.0	+0.1
3 ブラジル	5.4	-0.0	18 バーレーン	1.9	+0.1
4 南アフリカ	5.0	+0.3	19 中国	1.9	-0.1
5 コロンビア	5.0	+0.2	20 ガーナ	1.6	+0.1
6 チリ	3.3	+0.2	21 モロッコ	1.5	+0.1
7 ベルギー	3.0	+0.2	22 イスラエル	1.5	+0.1
8 ハンガリー	2.9	+0.1	23 インド	1.4	+0.1
9 ドミニカ共和国	2.8	+0.2	24 マレーシア	1.4	+0.1
10 パナマ	2.8	+0.2	25 アルゼンチン	1.3	+0.0
11 ナイジェリア	2.8	+0.1	26 エジプト	1.3	+0.0
12 オマーン	2.6	+0.1	27 エクアドル	1.2	+0.0
13 グアテマラ	2.5	+0.1	28 国際機関	1.1	+0.1
14 ルーマニア	2.4	+0.1	29 アラブ首長国連邦	1.1	+0.1
15 インドネシア	2.4	-0.1	30 アンゴラ	1.0	+0.0

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルレアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

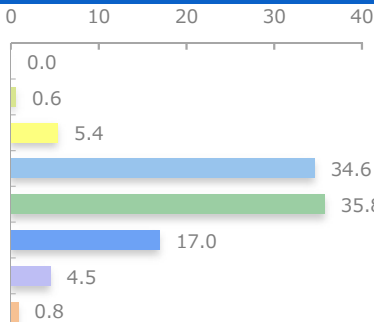
※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」について、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

組入上位5通貨 (%)

	当月末	前月比
1 アメリカドル	93.0	+3.4
2 ユーロ	5.6	+0.2

格付構成比率 (%)

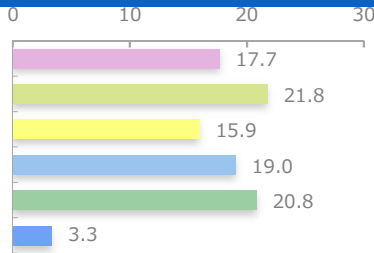
	当月末	前月比
AAA	0.0	-1.0
AA	0.6	+0.0
A	5.4	+0.3
BBB	34.6	+2.4
BB	35.8	+1.9
B	17.0	+1.0
CCC以下	4.5	-1.0
格付なし	0.8	-0.1



※ 格付けは主要格付機関の格付けを参考にしてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーが分類した格付けです。

残存構成比率 (%)

	当月末	前月比
3年未満	17.7	+0.4
3-5年	21.8	+1.8
5-7年	15.9	+0.5
7-10年	19.0	+0.5
10年以上	20.8	+0.7
永久債	3.3	-0.3



組入上位10銘柄

(組入銘柄数 377)

銘柄	通貨	国・地域	クーポン (%)	残存年数 (年)	格付け	比率 (%)
1 トルコ国債	アメリカドル	トルコ	6.125	4.3	B	1.5
2 ドミニカ共和国国債	アメリカドル	ドミニカ共和国	5.500	4.7	BB	1.1
3 エアロプエルト・ドミニカ社債	アメリカドル	ドミニカ共和国	6.750	4.8	BB	1.0
4 ボゴタ銀行社債	アメリカドル	コロンビア	6.250	1.9	BB	0.9
5 ゴール・キャピタル社債	アメリカドル	マレーシア	4.250	2.6	BBB	0.9
6 LLPLキャピタル社債	アメリカドル	インドネシア	6.875	14.6	BBB	0.9
7 ブラジル国債	アメリカドル	ブラジル	6.250	6.7	BB	0.9
8 パナマ国債	アメリカドル	パナマ	6.853	29.8	BBB	0.8
9 オマーン政府国際債券	アメリカドル	オマーン	6.000	5.1	BB	0.8
10 メキシコシティ・エアポート・トラスト社債	アメリカドル	メキシコ	3.875	3.8	BBB	0.8

※ キャッシュポジションの代替として保有している債券等を除外しています。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルレアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」について、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

【市場動向】

(新興国国債) 6月の新興国国債市場は、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が拡大したものの、米国債の金利が低下（価格は上昇）したことから、上昇しました。スプレッドは、FOMC（米連邦公開市場委員会）参加者の見通しにおいて年内の利下げ回数の減少が示されたほか、インドやメキシコの選挙結果を受けて政治的不透明感が高まった局面などで拡大しました。

(新興国社債) 6月の新興国社債市場は、上昇しました。地域別ではアフリカが相対的に堅調なパフォーマンスとなりました。セクター別では、不動産が最も上昇しました。

(先進国社債) 6月の先進国社債市場は、スプレッドが拡大したものの、米国債の金利が低下（価格は上昇）したことから、上昇しました。

<通貨市場動向>

(ブラジル・レアル) 対円で下落しました。財政懸念があるなか、大統領が歳出削減に消極的な姿勢を示したことなどが嫌気されました。

(南アフリカ・ランド) 対円で上昇しました。5月の総選挙で過半数割れとなった与党が、市場寄りの政策を掲げる野党との連立で合意したことなどがプラス材料となりました。

(中国元) 対円で上昇しました。中央銀行が人民元の基準値を元安方向へ設定したことなどが重石となったものの、当月はドル高円安が進んだことなどから対円では上昇しました。

(豪ドル) 対円で上昇しました。中央銀行が政策金利の据え置きを決定したものの、タカ派（インフレ抑制を重視する立場）寄りと市場で受け止められたことなどが支援材料となりました。

【運用状況】

6月の国別の要因分析について、南アフリカやウクライナなどのポジションがプラス寄与となった一方、エジプトやエクアドルなどのポジションがマイナス寄与となりました。当月は引き続き魅力が高いと思われる新興国の国債および社債への投資を継続いたしました。

【見通しと方針】

(新興国国債) 底堅い世界経済が新興国ファンダメンタルズ（基礎的条件）の下支えとなるなか、先進国および新興国のインフレが市場の主なドライバーになるとみています。また、米国の金利動向にも引き続き影響を受けやすいとみています。リスク材料としては、米国の大統領選挙を控えるなか、市場ボラティリティ（価格変動

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」について、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

性)が高まる可能性に注意しています。引き続き地政学リスクに加え、グローバルの選挙動向による新興国市場への影響も注視する方針です。係る環境下、各国のファンダメンタルズなどを精査しつつ、ポジションを構築することが重要と考えます。

(新興国社債) 底堅い世界経済が新興国ファンダメンタルズの下支えとなるなか、先進国および新興国のインフレが市場の主なドライバーになるとみています。また、米国の金利動向にも引き続き影響を受けやすいとみています。新興国の企業ファンダメンタルズ(業績、財務内容などの基礎的諸条件)は堅固であると見ているほか、債券セクターの中でバリュエーション(投資価値評価)が魅力的であると考えます。一方、米国の大統領選挙を控えるなか、市場ボラティリティが高まる可能性に注意しています。引き続き地政学リスクに加え、グローバルの選挙動向や金融政策による新興国市場への影響を注視する方針です。

(先進国社債) 企業ファンダメンタルズに対して建設的な見方を維持しています。また、利回り水準は依然として魅力的です。引き続きマクロ環境や投資家のポジショニングなどの動向を注視します。

(ブラジル・リアル) 投資家心理の動向に影響を受けやすいことなどには注意が必要であるものの、高金利通貨であることなどが下支えになるとみています。

(南アフリカ・ランド) 投資家心理の動向に影響を受けやすいことなどには注意が必要です。

(中国元) 経済指標は強弱混在しており、依然として先行き不透明感が高いことなどから、慎重な見方をしています。

(豪ドル) 経済や投資家心理などの動向に影響を受けやすいことなどには注意が必要です。

ポートフォリオの内容は、市場の動向などを勘案して随時変更されます。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



SMBC・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「エマージング・マーケット・ボンド・プラス・サブ・トラスト」について、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

※前ページ【市場動向】において、下記の指数を参照しています。

新興国債：J.P.モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

新興国社債：J.P.モルガン・コーポレート・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・ブロード・ダイバーシファイド（米ドルベース）

先進国社債：ブルームバーグ・グローバル・アグリゲート・コーポレート・インデックス（米ドルヘッジベース）

※ <通貨市場動向> においては、各通貨のリターンは下記を参照しています。

ロンドン時間16:00のWMRのスポットレート

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンドの特色

- 投資信託への投資を通じて、世界的な経済構造の変化から恩恵を受ける企業や国が発行する債券に投資し、金利収入と値上がり益を追求します。
保有する債券の平均格付けは原則、投資適格（BBB－格以上）を維持することに努めます。ただし、市場環境によってはBBB－格を下回ることがあります。
 - 主に米ドル建てで発行されている新興国の社債と国債に投資します。また、新興国の社債には、政府出資企業が発行する債券も含まれます。
 - 新興国の債券に加え、一部を先進国の社債や国債にも投資を行います。
 - 5つのコースからお選びいただけます。各コースはスイッチングが可能です。
各コースでは、表示された通貨建ての資産を所有するのと同様の為替変動効果が得られます。各通貨の長期的な上昇を狙うとともに、金利の高い通貨の場合には、米ドルと各コースの通貨の金利差に相当する収益（為替取引によるプレミアム）を享受することができます。金利の低い通貨の場合には、金利差がマイナスとなり、為替取引によるコストとなる場合があります。円コースは、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。
 - 毎月決算を行い、安定した分配を目指します。
毎月12日（休業日の場合は翌営業日）の決算日に、分配方針に基づき分配を目指します。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を考慮して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※「安定した分配を目指します。」としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 債券市場リスク

【債券の価格の下落は、基準価額の下落要因です】

一般に債券は内外の経済情勢等の影響による金利の変動を受けて価格が変動します。通常、金利が上昇すると債券価格は下落します。また、格付けが引き下げられる場合も債券価格が下落するおそれがあります。債券価格の下落はファンドの基準価額が下落する要因となります。なお、価格の変動幅は、債券の種類、格付け、残存期間、利払いのしくみの違い等により、債券ごとに異なります。

■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

投資リスク

■ 為替変動リスク

<円コース>

【為替ヘッジにより、円高が基準価額に与える影響は限定的です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けますが、原則として対円での為替ヘッジを行うため、その影響は限定的と考えられます。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。なお、円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。また、需給要因等によっては金利差相当分以上にヘッジコストがかかる場合があります。

<その他の各コース共通（ブラジルリアルコース、南アランドコース、中国元コース、豪ドルコース）>

【円高は基準価額の下落要因です】

ファンドの投資対象である外国投資信託の組入資産については、原則として米ドル売り、該当コースの通貨買いの為替取引を行うため、当該通貨の対円での為替変動の影響を受けます。為替相場が当該通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。ただし、米ドル売り、当該通貨買いの為替取引が完全にできるとは限らないため、米ドルの対円での為替変動の影響を受ける可能性があります。なお、当該通貨の金利が米ドル金利よりも低い場合、その金利差相当分の為替取引によるコストがかかることにご留意ください。また、需給要因等によっては金利差相当分以上のコストとなる場合があります。

■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

特に投資先が新興国の場合、その証券市場は先進国の証券市場に比べ、より運用上の制約が大きいことが想定されます。また、先進国に比べ、一般に市場規模が小さいため、有価証券の需給変動の影響を受けやすく、価格形成が偏ったり、変動性が大きくなる傾向が考えられます。

■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

- ファンドの投資対象である外国投資信託において為替取引を行う場合、一部の通貨においては、直物為替先渡取引（NDF）を利用する場合があります。
NDFの取引価格は、需給や当該通貨に対する期待等の影響により、金利差から理論上期待される水準とは大きく異なる場合があります。したがって、実際の為替市場や金利市場の動向から想定される動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。また、当該取引において、取引先リスク（取引の相手方の倒産等により取引が実行されないこと）が生じる可能性があります。
- ファンドが活用する店頭デリバティブ取引（NDF等）を行うために担保または証拠金として現金等の差入れがさらに必要となる場合があります。その場合、ファンドは追加的に現金等を保有するため、ファンドが実質的な投資対象とする資産等の組入比率が低下することがあります。その結果として、高位に組み入れた場合に比べて期待される投資効果が得られず、運用成果が劣化する可能性があります。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

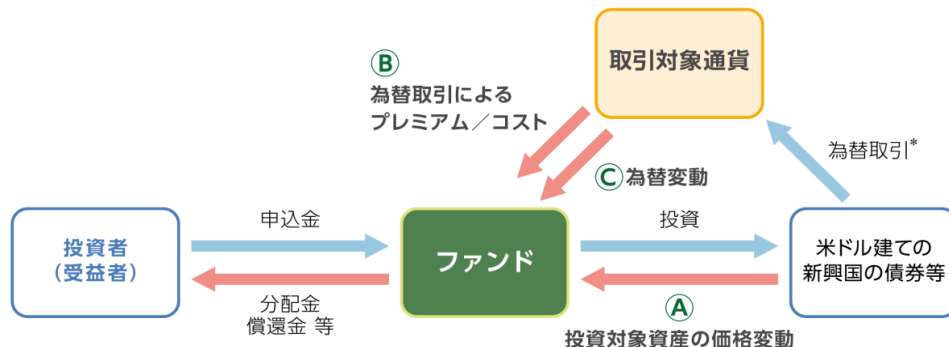
【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

通貨選択型ファンドの収益イメージ

- 通貨選択型のファンドは、株式や債券等といった投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる円以外の通貨も選択することができるように設計されたファンドです。

[通貨選択型ファンドのイメージ図]



※ 上記は、通貨選択型ファンドのイメージ図です。

実際の運用は、ファンド・オブ・ファンズ方式により、外国投資信託を通じて行います。

* 取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替変動リスクが発生することにご留意ください。

- 通貨選択型ファンドの収益源としては、以下の3つの要素があげられます。

これらの収益源には、リターンに相応したリスクがあります。下表の「損失やコストが発生するケース」をよくご確認ください。

収益の源泉		A	B	C
収益の源泉		投資対象資産(債券)の価格変動	為替取引によるプレミアム/コスト	為替差益/差損
ブラジルリアルコース	収益を得られるケース	投資対象資産の値上がり等	プレミアム(金利差相当分の収益)の発生 取引対象通貨の短期金利 > 米ドルの短期金利	為替差益の発生 取引対象通貨に対して円安
南アランドコース	損失やコストが発生するケース	投資対象資産の値下がり等	コスト(金利差相当分の費用)の発生 取引対象通貨の短期金利 < 米ドルの短期金利	為替差損の発生 取引対象通貨に対して円高
中国元コース				
豪ドルコース				

▶ご参考

収益の源泉		A	B	C
収益の源泉		投資対象資産(債券)の価格変動	為替取引によるプレミアム/コスト	為替差益/差損
円コース	収益を得られるケース	投資対象資産の値上がり等	プレミアム(金利差相当分の収益)の発生 円の短期金利 > 米ドルの短期金利	—(*)
	損失やコストが発生するケース	投資対象資産の値下がり等	コスト(金利差相当分の費用)の発生 円の短期金利 < 米ドルの短期金利	

* 円コースでは、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

※ 市場動向等によっては、上記の通りにならない場合があります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

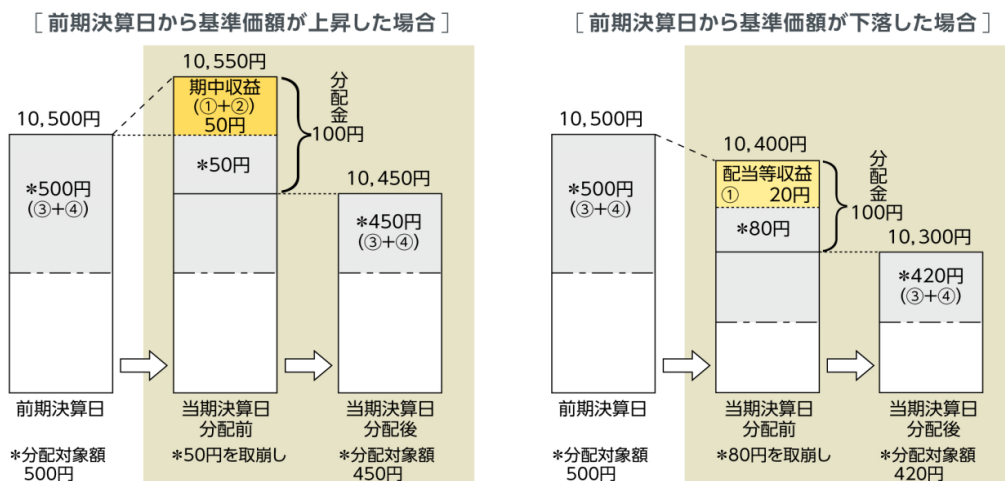
分配金に関する留意事項

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



■ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

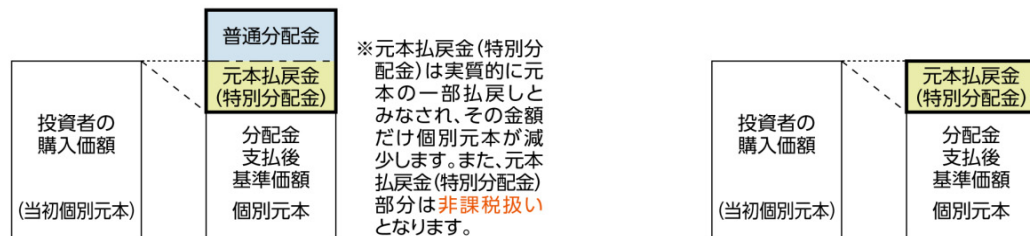


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

■ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

[分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合] [分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合]



普通分配金：個別元本（投資者のファンド購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

信託期間

2024年10月15日まで（2009年10月30日設定）

決算日

毎月12日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。
- 当ファンドは、NISAの対象ではありません。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ニューヨーク証券取引所の休業日
- ニューヨークの銀行の休業日
- ロンドンの銀行の休業日

スイッチング

販売会社によっては、各コース間でスイッチングを取り扱う場合があります。また、販売会社によっては一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

SMB C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料
購入価額に**3.85% (税抜き3.50%) を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に**年1.0945% (税抜き0.995%)**の率を乗じた額です。
※投資対象とする投資信託の運用管理費用を含めた場合、**年1.7645% (税抜き1.665%) 程度**となります。ただし、投資対象とする投資信託の運用管理費用は、料率が把握できる費用の合計であり、上記以外の費用がかかる場合があります。
また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回る場合があります。
上記の料率は、2023年10月末現在で知り得る情報に基づくものであり、今後、変更される場合があります。
- その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただけます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

S M B C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： https://www.smd-am.co.jp コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



S M B C・日興ニューワールド債券ファンド (ブラジルリアル) / (南アランド) / (中国元) / (豪ドル) / (円)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 海外 / 債券

作成基準日：2024年06月28日

販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○		○	○		
a uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○		※1
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		※2
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号	○	○	○	○		※3
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第94号	○	○	○	○		※2
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
株式会社 S B I 新生銀行（S B I 証券仲介）	登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号	○			○		※4 ※5
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号	○	○		○		※2

備考欄について

※1：「ブラジルリアルコース」、「豪ドルコース」、「円コース」のみのお取扱いとなります。※2：新規の募集はお取り扱いしておりません。※3：「ブラジルリアルコース」、「中国元コース」、「豪ドルコース」のみのお取扱いとなります。※4：ネット専用※5：委託金融商品取引業者 株式会社 S B I 証券

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

